

# 回想法・夕・劇・3月号

平成26年 2月28日発行  
発行 龍ヶ崎市回想法センター  
龍ヶ崎市平台5-9-7  
電話・FAX 0297-65-4443  
e-meil pia-kaiso@etude.ocn.ne.jp  
h p www16.ocn.ne.jp/~piakaiso

## 梅が咲き出しました

### 見えない力があるようです トゲトゲ言葉とあったか言葉

犬の嫌いな人にでも、頭を撫でられ、誰にでもやさしかった犬の華が急死しました。失語症になった夫のリハビリ、認知症の母の話し相手を一手に引き受けていた華が、食いしん坊らしくご飯を喉に引っ掛け、一瞬の出来事で旅立ちました。突然の出来事に、身も心も錯乱状態になりました。あんなにも可愛がっていた華の突然の死に、夫は涙を流すでもなく、悲しむでもなく、表情一つ変えず、何事もなかったように座って居眠りをしていました。



失語の夫、認知症の母には犬が必要と、子どもたちが里親を通して子犬を探していた時、夫が「いない」と。うまく自分の意思を伝えられない夫

が意思表示をしました。

夫が発作を起こした時、意識がモウロウとする夫のベッドの上で、夫のよだれをなめ、顔にパンチを浴びせる無邪気なノイシュに、目を開け嬉しそうに頭を撫でていました。ノイシュは「かわいい」「華よりいい」と言うようになり「ノイちゃん」と言えるようになりました。

夫の膝に手をかけ尾っぽを振り愛嬌を振りまくノイシュには、目に見えない力があるようです。2代目を継いでくれた子犬に感謝です。

「言葉の重み、私たちの言葉づかいはこれでいい」、「言葉は心を伝えるもの」という「会った子言葉・トゲトゲ言葉」のサイトが目にとまりました。「とげとげ言葉」は、差別語や人を傷つける言葉で、反対語は「あったか言葉」だそうです。「チビ・デブ・ハゲ」など、体のことを面白おかしく言うテレビ画面を見るたびに、子どもたちに「体に関することは絶対に言ってはいけない」と言い聞かせてきました。

私たちは、ついつい自分の都合のよい言葉や、命令調の言葉を投げかけるなど、自分で気づかないところで「とげとげ言葉」を使っているようです。

使う言葉は、自分の心で「とげとげ言葉」は、「そういう心の自分です」と相手に伝わります。

言葉には力があり、一言で嬉しくさせたり、嫌な気持ちにさせたりもします。「目は口ほどにものを言う」の言葉の通り、「とげとげ言葉」を使えば、相手の目も節目がちになります。「トゲトゲ言葉」を使わないように、相手の立場になって考え、気をつけたいものです。日頃から、他人を気遣う、自分の言動をふり返る余裕を心に持ちたいものですね。



### 3月の予定

#### 回想ガイド

開催場所 歴史民俗資料館

開催時間 1時30分～3時30分

開催日 4日(火)、7日(金)、22日(土)

#### おしゃべりサロン

開催場所 龍ヶ崎市役所地下食堂後

開催時間 2時～4時

開催日 24(月)